

## 令和7年死亡災害発生状況(令和7年3月25日現在)

No.	発生日	事故の型	起因物	業種	性別	年齢	災害の概要
1	1/9	崩壊・倒壊	建築物・構築物	その他の建築工事業	男	73	11階建SRC造建物を解体中、中三階床に解体した廃材を置き、三階梁を切断していたところ、中三階床が崩落、崩落箇所の二階床は解体済みであったため、一階のダンプトラック荷台で仕分け作業を行っていた解体工2名と運転席にいた運転手1名が下敷きになった。

## 令和6年死亡災害発生状況(令和7年3月25日現在)

No.	発生日	事故の型	起因物	業種	性別	年齢	災害の概要
1	2/24	はさまれ・巻き込まれ	食品加工用機械	食料品製造業	女	61	食品製造ラインの機械の出口部分とベルトコンベヤーの間に、加工品が落下したため、その加工品を取り除こうと被災者が機械の出口部分に腕を伸ばしたところ、機械が稼働して腕から上半身を巻き込まれた。
2	2/25	激突され	移動式クレーン	港湾海岸工事業	男	66	浮きクレーンを係留するため、スパッド（海底に突き刺して船を固定するための杭）を当該クレーンで吊り上げ、スパッドの固定用ピンを引き抜こうとしたところ、当該固定用ピンが被災者に激突した。
3	5/26	高温・低温の物との接触	圧力容器	機械器具設置工事業	男	61	化学プラントの配管継手を開放してガスケットを交換する作業中、供給側配管の開口からプラントの昇温に使用していた200℃の軽油が噴出したことにより、周囲で作業していた6名が負傷し、内1名が火傷により死亡した。
4	6/22	はさまれ・巻き込まれ	ローダー	窯業土石製品製造業	男	66	勾配のある傾斜面において、被災者がショベルローダーを用いて粉体をホッパーに投入する作業を行っていたところ、被災者が運転席から離席又は落下し、その際にショベルローダーのサイドブレーキが引かれておらず、走行モードが前進から中立へ自動で切り替わったために、ショベルローダーが傾斜面を滑り落ち、被災者が轢かれた。
5	7/29	崩壊・倒壊	その他の材料	窯業土石製品製造業	男	55	集じん機の不具合解消のため、集じん機内において付着した粉体のかき落とし作業を行っていたところ、大量の粉体が崩れ落ち、3人の労働者が粉体に埋もれ、内1人が死亡、2人が火傷を負ったもの。 粉体は表面が50℃、内部が80℃程度であった。 また、被災者の救助活動中に別の労働者1人が火傷を負った。
6	9/13	爆発	引火性の物	機械器具設置工事業	男	50	食用油タンクの床板改修工事において、被災者が床板となる鋼板を溶接しようとしたところ、タンク内で爆発が発生し、その衝撃により死亡したもの。 溶接作業の直前、危険物（引火性のもの）を含む洗浄剤を用いて、溶接に至るまでの過程で表面に食用油が付着した鋼板を洗浄していた。
7	9/19	激突	乾燥設備	クリーニング業	男	40	乾燥機で乾燥させたリネン類を乾燥機外に取り出す作業をしていた被災者が、乾燥機の取出口前で火傷した状態で発見された。 乾燥機は自動運転で扉が閉まり、運転する設定になっていた。